

「じっくり考えた上手な質問をいろいろ試してみる」

(資料:愛を込めて弟子を育てる>会話を始める Ln-1 相手のことを考えて Pt-5.耳を傾ける(イ)上手に質問して相手に話してもらう)

1. 質問の目的や大切さは何?

大切な理由: ①期待を起こし、 ②聴き手を話に加わるよう招き、 ③重要な考えに導き、
 ④筋道立てて論じ、 ⑤内奥の気持ちを引き出し、 ⑥考えを強調し、 ⑦間違った考えを正す

2. 良い質問をするためにどんなことをじっくり考えると良いか?

- ① 相手の人が本当に重要だと考えている事柄に関係のある質問か
- ② 重要な考えを述べる前に、その考えを聞きたいと思わせる質問か
- ③ 述べる事柄の理解を助ける質問か
- ④ 相手が自分の気持ちを言い表わせるような質問か
- ⑤ 相手への愛や気遣いを感じられる質問か

3. 家から家、再訪問でじっくり考えたどんな質問ができるか?

- ① 病気や老化や死はもともと無かつたのに、どうして人類に蔓延したか
- ② 若さを保ったり取り戻したりする秘訣があれば、知りたいと思われないか
- ③ 世界中のほとんどの人が被害に遭っている特殊詐欺とは何か
- ④ 死が「最後の敵」と聖書の中で表現されているのはなぜか
- ⑤ 聞いてくれる人がほとんど居なくとも私たちが宣教活動を続けるのはなぜか
- ⑥ 何のために生きているのか分からぬのに幸せになれる訳がないと思われないか
- ⑦ 私たちは皆やがてお墓に入るのに本当に人生を楽しんでいる人がいると思うか
- ⑧ 人類は皆死刑囚のような人生をおくっていることをご存じでしたか
- ⑨ イエスが私たち死刑囚を監獄から解放してくださったことをご存じか
- ⑩ 私たちエホバの証人は誰から派遣されていますか
- ⑪ 人類全てはやがて死刑が執行される死刑囚のような人生をおくっていないか
- ⑫ この世界はエホバではなくどんな邪悪な神が支配していますか
- ⑬ 私たち個人を気遣う神様が本当に居られる証拠がありますか
- ⑭ 世界の政治、商業、宗教の邪悪な体制全てが無くなる希望があると思うか
- ⑮ 間もなくこの世界が終わって新しい時代になることをどうして確信できるか

5. 結論

(質問しても直ぐに答えを述べなければいけない訳ではない。聖書への期待を起こさせる)
 では、家から家、再訪問でじっくり考えた効果的な質問をいろいろ試して、会話を楽しむ